

令和7年度 引佐北部小中学校グランドデザイン

【はままつの教育理念】「描く夢や未来の実現」

【コ ン セ プ ト】「主体性」「多様性・包摂性」「信頼・協働」

【目指すことものの姿】

「自分らしさを大切にすることも」「他者と協働し、主体的に行動できることも」「自己調整しながら、粘り強く取り組むことも」



【学校の理念】みんなでつくる「みさと」の学校

【学校教育目標】心豊かにたくましく生きる児童・生徒の育成

	「心豊かに生きる」姿	「たくましく生きる」姿
本校の捉え	○ 自分を大切にできる ◇ 他者を認め、協働できる	○ 主体的に取り組む ◇ 自己調整しながら、挑戦し続ける
高等部	○ 自分のよさに気づき、大切にできる	○ やりたいことやなりたい自分について考え、物事に取り組むことができる
中等部	◇ 他者の考えを認め、協働することができる	◇ 自らの取組を振り返り、調整しながら挑戦し続けることができる
初等部	○ 自分のよさを見つけることができる ◇ 周りの人と協力することができる	○好きなことや興味を持ったことに取り組むことができる ◇ 自分に合っためあてを立て、挑戦することができる
キャリア教育の視点	○ 自己理解・自己管理能力 ◇ 人間関係形成・社会形成能力	○ キャリアプランニング能力 ◇ 課題対応能力

【令和7年度の学校運営の重点】

①児童・生徒の主体性の育成

- 各教科授業、特別活動（行事・委員会活動等）、部活動等、全ての教育活動を通して主体性を育む工夫
- 「自分たちの学校は自分たちでつくる」意識の向上

②「引北らしさ」を生かした教育活動の充実

- 探究的な学習の推進、生徒主体による「模擬会社きりやま」の運営
- 異年齢集団との意味のある交流、日常の授業におけるコミュニケーション活動の充実

③授業における個別最適な学び、協働的な学びの推進

- 主体的な学習、継続的な探究学習（社会科、理科、ふるさと科等）、コミュニケーションを大切にした共同学習（国語科、国際コミュニケーション科、道徳の時間）の推進
- 学習計画を生かし、自己調整しながら進める自主学習
- 効果的なICT活用、タブレット端末の活用率向上と協働学習の推進
- 複式学級における運営と指導向上のための研修推進

④安心できる居場所づくり

- 児童・生徒支援における共通理解、個に応じた支援の充実
- 就学支援委員会、発達支援教室の充実
- 人権教育、道徳教育の充実
- 人間関係プログラムの実施
- 振り返りアンケート、いじめアンケートの実施と丁寧な確認・対応
- 積極的ないじめ認知、組織的かつ早期の対応（いじめ対策委員会）

⑤ 地域に開かれた教育課程の推進

- 学校運営協議会や保護者との信頼・協働
- 地域での学び・地域の方による学習支援の充実

